

主な納品実績 R7.12月現在67現場（宮城県、山形県、新潟県内納品）

- ・ 巳の口沢予防治山工事（第2号谷止工）
- ・ 二本棚沢復旧治山工事（第1号谷止工）
- ・ 中見山下沢復旧治山工事（第2号、第1号谷止工）
- ・ 地切沢予防治山工事（第1号谷止工）
- ・ 石投沢復旧治山工事（第7号、第6号、第5号谷止工）
- ・ 寺内沢外緊急予防治山工事（小出沢第1号谷止工、第1号床固工、寺内沢第2号谷止工）
- ・ 黒森沢復旧治山工事（第3号、第2号、第1号谷止工、C工区第3号谷止工）
- ・ ヤナバシ沢治山工事（第2号谷止工）
- ・ 砂沢第二治山工事（第5号谷止工）
- ・ 田主沢地区復旧治山工事（第1号谷止工）

アクセス



JForest

村上市森林組合

〒959-3907 新潟県村上市府屋121番地2
TEL 0254-75-5490 FAX0254-75-5491



<https://e-woods.com>

自然になじむ景観を作り出す

木製残存型枠パネル

JForest

村上市森林組合

木製残存型枠パネル

自然環境
と調和

施工効率
向上

資源の
利用促進

木製残存型枠パネルは、主にダム堤体および周辺構造物の施工において、型枠として使用した後そのまま構造に残置される環境配慮型の建材です。

素材には杉材（間伐材を含む）を使用し、森林資源の循環利用や地域材の活用にも寄与します。

さらに、木材の温かみのある質感が周辺環境と調和し、景観への配慮が求められる工事において、景観整備の一環としての役割も果たします。

脱型作業が不要なため、施工効率の向上、省人化、安全性の確保に貢献し、特に仮設資材の回収が困難な箇所でも高い効果を発揮します。



設計（パネルの割付、加工詳細図）から製造、納品までの流れ

Step 1 打合せからプランのご提案

コンクリート谷止工（本体）に対し、木製残存型枠パネルが何枚必要か → 設計数量との差異を算出し、適正な使用面積をご提案させていただきます。

各社の型枠施工方法から割付基準を聴取し、ご希望に応じたプランを提案致します。



製吊は標準タイプのほか、役物として必要な異形タイプも製作します。製品端部にマーキングをして、出荷時各パーツ別に梱包して積載します。

Step 2 承認図を作成

木製残存型枠パネルの①割付図を起こし、それに基づき、②加工詳細図を添付した承認図を作成します。

Step 3 徹底した製品管理と審査

木製残存型枠パネルは精緻な規格寸法が求められます。木材（樹種）は杉を使用することから、収縮・膨張・反り・曲がりなど、一定程度の誤差は出易く場合によっては現場施工に大いに支障を来すことも想定されます。

村上市森林組合では、これら誤差を抑制するための保管庫の完備や人工乾燥など、徹底した製品管理と厳格な社内審査の下で製造出荷致します。



天板パネルは天端材を薄くカット

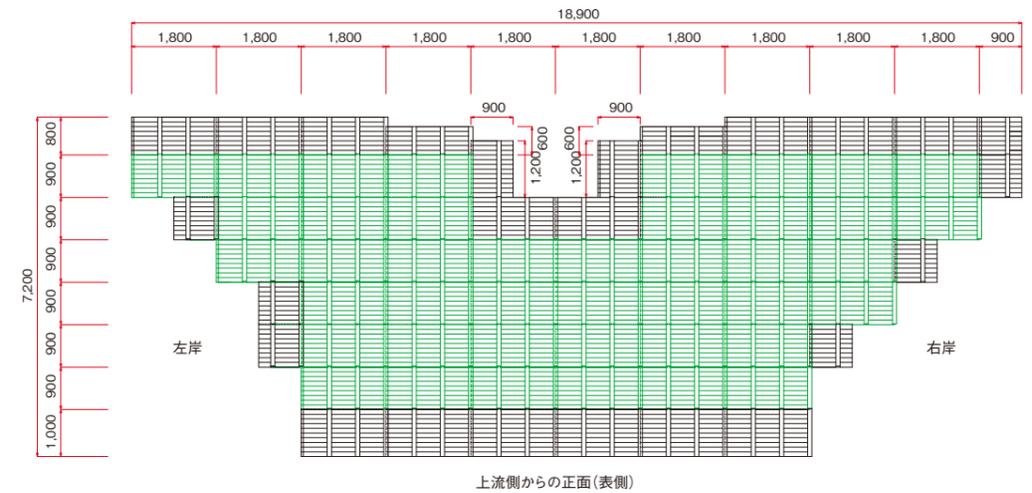


側壁工の僅かなものも設計製造

異形タイプの木製残存型枠パネルは、予め承認行為によってその加工詳細図の確認を取ります。

木製残存型枠パネル割付図の例

パネル割付図



パネル単体図

